

2007年1月15日

各 位

イオンクレジットサービス株式会社

イスラム金融方式を取り入れた債券発行について

イオンクレジットサービス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森 美樹）のマレーシア現地法人である「イオンクレジットサービス（マレーシア）」（本社：クアラルンプール、マネージングダイレクター：黒田 成人 以下、同社）は、総額400百万リングット（日本円：約136億円）、期間7年間のイスラム金融方式^{（注1）}を含むコマーシャルペーパー及びミディアム・ターム・ノート^{（注2）}発行プログラム（以下「C P・MTNプログラム」）についてアレンジャー、保証銀行との調印を行い、日系企業としては初めてイスラム金融方式を取り入れた債券発行を行いますのでお知らせいたします。

同社は、本C P・MTNプログラム導入にあたり、マレーシア最大の格付会社であるRating Agency Malaysia社より、短期格付においては単独で最高位のP1を取得、銀行保証により長期格付けでも最高位のAAAを取得しております。本C P・MTNプログラムのアレンジャーはマラヤン銀行系投資銀行のAseanbankers Malaysia Berhad、マレーシア三菱東京U F J銀行、地場大手投資銀行のCIMB Investment Bank Berhadの3行が共同で行っており、みずほコーポレート銀行ラブアン支店がシンジケート方式の銀行保証を取りまとめ、地場最大手商業銀行Malayan Banking Berhad、三菱東京U F J銀行ラブアン支店が保証銀行として参画しています。日系金融機関のみならず、地場最大手銀行の参画により、プログラムの信頼性を高めております。

本C P・MTNプログラムによる調達資金は同社の事業拡大に向けたクレジットカードシステム、ATMネットワーク拡大、支店・営業所ネットワーク拡大等への投資、運転資金に活用いたします。

本C P・MTNプログラムは同社の資金ニーズに対応するため柔軟に発行期間を設定でき、コマーシャルペーパーは最大12ヶ月、ミディアム・ターム・ノートは最大5年間の発行期間としています。イスラム金融方式を取り入れたプログラムですので、より多くの投資家への発行が可能です。

同社は今後、銀行借入を中心とした間接調達と、本C P・MTNプログラムによる市場からの直接調達を組み合わせることにより、低利で多様かつ安定的な資金調達を行ってまいります。

（注1） 同社のイスラム金融に関する取組みについて

同社は2002年にノンバンクでは初めてイスラム金融方式を取り入れた個人向け無担保ローン事業を開始しております。また2004年より、モーターサイクルの個品割賦販売（イージーペイメント）にてもイスラム金融方式を取り入れております。

（注2） ミディアム・ターム・ノート

ミディアム・ターム・ノートとは、社債発行により資金調達を予定している発行体が、あらかじめディーラー数社と発行に関する基本契約を締結しておき、起債関係人との関係を包括的に定めておくことにより、発行限度枠で随時発行される債券のこと。

報道関係からのお問い合わせ

イオンクレジットサービス株式会社

広報課 島方、池永 電話 03-5281-2027